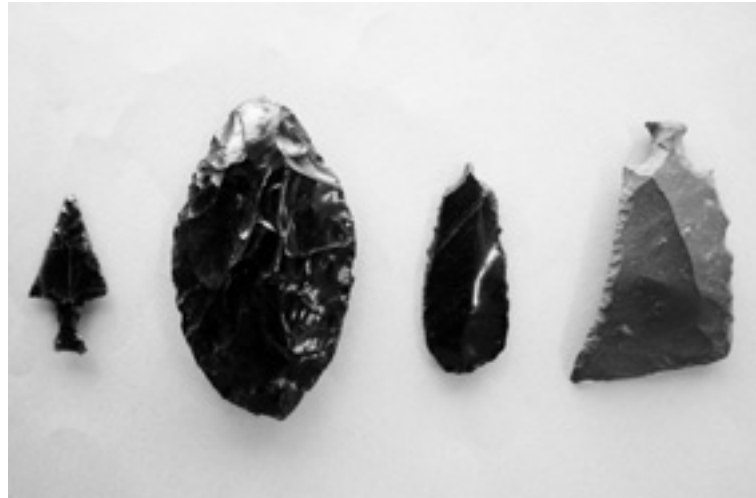


# 博物館探訪

## Stone tools

### 【 いろいろな石器 】



写真左から「ヤジリ」、  
「槍」、「錐」、「小刀」

縄文時代に土器とともにたくさん使われていたのは石器である。北海道では黒曜石こくようせきを原材料とすることが多いが、頁岩けつがんやチャートが使われる地域もあった。

黒曜石は、堅くて剥がれやすい性質があり、ヤジリやり、槍きり、錐きり、小刀などが作られた。また、緑泥岩りよくていがんはオノさがん、砂岩あんざんがんや安山岩は石のおもりに加工されて使われた。

作られた石器は、溝みぞを掘る、肉を切る、獲物などを突く、木を倒す、穴をあけるなど日常生活で使われていた。

## 編集後記

■表紙は、平成19年中に1歳になった町内のお子さんたちの表情です。新春の門をイメージしてみました。ご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございます。

■昨年は「ふるさとを見直そう」という気運が高まった一年でした。「トカチの地上絵」という大きな挑戦もあり、「こんなことができるのか」という驚きと共に、たくさんの方々が楽しみましたことと思います。浦幌の魅力発見に、NPO日本のうらほろをはじめ、多くの町民・ボランティアの方々が取り組んでいます。引き続きこの運動を高めて、この先も住みやすい浦幌が続くよう願ってやみません。

■一年間、広報をご覧いただきありがとうございます。今年もよろしくお願いたします。(井)

■掲載された写真は、差し上げますので(本人または家族)お気軽にご連絡下さい。